

海洋ほっとニュース

日本財団、長崎県で洋上風力発電施設の現場体験セミナー開催

日本財団オーシャンイノベーションコンソーシアムでは、海洋開発人材育成事業の一環として、大学・大学院生対象に12月17日～19日の3日間「長崎県五島市浮体式洋上風力発電施設現場体験セミナー」を、長崎県長崎市および五島市で開催しました。参加者は、海洋開発の分野でエンジニアを目指す、東京大学などの学生12名。浮体式洋上風車「はえんかぜ」の視察、ROVの製作・運転、ROV実機運転、漁業体験、潜水士の話、民泊での漁師から聞く生の五島での生活の声といった座学では学ぶことが難しい「現場」を体験しました。

「スコットランド日本サブシー連携プラットフォーム」17年2月1日～3日までサブシーエキスポに出展

日本とスコットランドでサブジー分野での協働を目指す「スコットランド日本サブシー連携プラットフォーム」は、17年2月1日から3日までスコットランドのアバディーンで開催されます。「サブシーエキスポ2017」に出展し、プレゼンなどを行います。同プラットフォームを構成する4団体(次世代センサ協議会、日本船用工業会、日本プロジェクト協会、エンジニアリング協会)の会員会社にも参加し、海洋建設関連企業などもカタログ展示などを含めたPRを行う予定で、現地スコットランド企業とのビジネスマッチングほか、海洋人材育成に携わる大学も視察する予定です。



第2号

第3回セミナー開催・海洋ほっとニュース P.1

第3回セミナーのご案内 P.2

会員募集・懇話会からのお知らせ

海洋立国懇話会 第2回「会員セミナー」開催

海洋立国懇話会は12月6日、東京都千代田区海運ビルで第2回会員向けセミナーを開催いたしました。今回のセミナーでは、評論家・コラムニストの船橋洋一氏(日本再建イニシアティブ理事長)が「米国の新大統領就任に伴う今後の日米関係とアジアの海洋問題」と題して講演し、アジアの海洋安全保障問題について展望を示しました。今回は、米大統領選挙後の講演ということもあり、前回(31人)を上回る会員ら50人が出席しました。

宮原耕治会長は第2回セミナー冒頭のあいさつで、「本会の個人会員は12月6日現在で、157人で、賛助会員も11者に加入いただいています。今後ますます活動を充実していきたい」と述べました。

講師の船橋氏は、米次期大統領にドナルド・トランプ氏の就任が決まったことを踏まえ、トランプ外交について①重商主義的色合いを強める②経済・政治・外交のリンケージ戦略をとる③二国間(バイラテラル)で物事を処理しようとする④国益を狭く定義する⑤前方展開して壁をつくるオフショア戦略を追求する一との5つの志向性を挙げました。



船橋 洋一 氏(中央)

また、船橋氏は、今後のアジアの海洋安全保障を巡り東シナ海、台湾、南シナ海に分けて分析をし、東シナ海に関しては「米の不動のコミットメント(関与)をいかに取り付けるかが課題」と話しました。また台湾については「海洋問題がここまで大きくなると、台湾は東シナ海と南シナ海との結節点になる。海洋安全保障上、台湾は日本と同様の意味を帯びてきている」と重要性を指摘し、南シナ海に関しては「フィリピンの出方が焦点になる」と述べました。

第3回会員向けセミナーは2017年2月2日に、前海上保安庁長官の佐藤雄二氏(海上保安協会理事長)が講師を講師にお招きし、「日本の海を守る一海上保安庁の取り組み」について講演をしていただく予定です。お楽しみに!

日本の海域を守る！
海上保安庁の取り組みを追います

第3回 セミナーのご案内

第3回セミナーを下記の通り開催しますので、ぜひご参加下さい。

日時：平成29年2月2日(火) 11時30分～13時00分

場所：ルポール麹町 3階「マープル」
住所 千代田区平河町2-4-3
電話 03-3265-5365
<http://www.leport.jp/map/access.html>

講師：公益財団法人 海上保安協会
理事長 佐藤 雄二 氏(前 海上保安長長官)

講演テーマ：「日本の海を守る一海上保安庁の取り組み」

会費：5,000円(ご昼食込み)

※ ご参加の連絡をいただいた方には、事務局よりご連絡申し上げます。



海上保安協会 佐藤雄二 理事長

会員を募集しています！

会員募集のお願い

海洋立国懇話会は真の海洋立国の構築に向けて研鑽・交流・提言する有志の集まりです。できるだけ多くの方に会員になっていただき、海洋国家日本をつくりあげていきたいと考えています。ご紹介いただける方がいらっしゃいましたらお名前と連絡先を事務局までご教示下さい。事務局からご入会の案内をお送りさせていただきます。



海洋立国懇話会事務局連絡先(長谷川)

TEL：03-3265-1926

E-mail: renmei@jsanet.or.jp

佐藤雄二 氏(略歴)

(公財)海上保安協会 理事長
前 海上保安庁長官

77年(昭52年)海上保安大学校卒、海上保安庁へ。12年警備救難部長。13年海上保安監。神奈川県出身。

政府による佐藤氏の長官起用は現場出身者の「海上保安監」から昇格された人事としては、初となり、世間の高い関心を集めました。海上保安庁の長官ポストは、これまで国土交通省、もしくは旧運輸省から出向したキャリア官僚の指定席となっていました。東シナ海などで中国海軍の脅威が高まる中、佐藤氏の起用は、現場で奮闘する海上保安官の士気を鼓舞する狙いがあったとみられます。また同氏の、現場感覚でさまざまな事態に適切に対処していく効果も大いに期待されました。

ご意見をお待ちしております！



海洋立国懇話会事務局では、セミナーの講師について国際情勢・政治・経済・文化等の分野でご希望の方がいらっしゃたら別添のセミナー参加申込書の下欄に講師名をご記入ください。

また、当懇話会で取り上げたいテーマ・イベント・行事(他団体の活動も可)が、ございましたら併せて記入下さい。要項を懇話会会員にご紹介いたします。